【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【公開番号】特開2013-17861(P2013-17861A)
【公開日】平成25年1月31日(2013.1.31)
【年通号数】公開・登録公報2013-005
【出願番号】特願2012-239673(P2012-239673)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】平成25年11月22日(2013.11.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技を行う遊技機であって、
遊技者の動作を検出する少なくとも一の検出手段と、
予め定められた選択演出条件が成立したか否かを判定する演出判定手段と、
前記演出判定手段によって前記選択演出条件が成立したと判定されたことに基づいて、特定演出における演出内容の候補として複数の選択肢を提示する選択肢提示手段とを備え、
前記選択肢提示手段は、所定条件の成立に基づいて選択肢として新たな演出内容に対応した選択肢を提示可能であり、
提示された複数の選択肢から検出手段の検出に応じて選択された選択肢を選択状態として設定する検出設定手段と、
前記新たな演出内容に対応した選択肢を初期の選択状態として設定する設定手段と、
表示時間の経過または検出手段の検出に基づいて、前記設定手段または前記検出設定手段により選択状態として設定された選択肢を最終的に選択されたものとして該選択肢に対応した演出内容で、前記特定演出を実行する特定演出実行手段とを備え、
前記特定演出実行手段は、遊技者にとって有利な有利状態に制御されたときに前記特定演出を実行する、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、遊技を行う遊技機であって、遊技者の動作を検出する少なくとも一の検出手段と、予め定められた選択演出条件が成立したか否かを判定する演出判定手段と、前記演出判定手段によって前記選択演出条件が成立したと判定されたことに基づいて、特定演出における演出内容の候補として複数の選択肢を提示する選択肢提示手段とを備え、前記選択肢提示手段は、所定条件の成立に基づいて選

択肢として新たな演出内容に対応した選択肢を提示可能であり、提示された複数の選択肢から検出手段の検出に応じて選択された選択肢を選択状態として設定する検出設定手段と、前記新たな演出内容に対応した選択肢を初期の選択状態として設定する設定手段と、表示時間の経過または検出手段の検出に基づいて、前記設定手段または前記検出設定手段により選択状態として設定された選択肢を最終的に選択されたものとして該選択肢に対応した演出内容で、前記特定演出を実行する特定演出実行手段とを備え、前記特定演出実行手段は、遊技者にとって有利な有利状態に制御されたときに前記特定演出を実行する、ことを特徴とする。